

1. 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」(昭和40年法律第109号)により、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。9月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り(詳細は2017年10月号参照)。

でん粉の需給見通し

【平成28でん粉年度(見込み)】

需要量：268万2000トン(前年度比0.9%増)

供給量：269万1000トン(同0.04%増)

【平成29でん粉年度(見通し)】

需要量：269万7000トン(同0.6%増)

供給量：270万8000トン(同0.6%増)

表1 でん粉の需給見通し

(単位：千トン)

		27でん粉年度 (実績)	28でん粉年度 (見込み)			29でん粉年度 (見通し)			
		計	10－3月	4－9月	計	10－3月	4－9月	計	
需要	糖化製品	1,754	832	938	1,770	831	952	1,783	
	化工でん粉	336	171	169	340	173	172	345	
	その他（製紙用、ビール用、片栗粉など）	568	277	295	571	274	295	568	
	合 計	2,658			2,682			2,697	
供給	前年度繰り越し	42			32			9	
	国産いもでん粉（生産量）	223	190	—	190	223	—	223	
		かんしょでん粉	35	39	—	39	38	—	38
		ばれいしょでん粉	188	151	—	151	185	—	185
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	2,273	1,084	1,214	2,298	1,078	1,217	2,295
		輸入でん粉 （糖化製品、化工でん粉用）	128	68	76	143	73	74	147
		輸入でん粉（その他用）	7	5	6	11	8	9	17
	小麦でん粉	17	9	8	17	9	8	17	
	合 計	2,690			2,691			2,708	
	次年度繰り越し		32			9			11

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」
注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。
注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

			29年10月～30年3月 (見通し)			30年4月～9月 (見通し)			29でん粉年度計		
			かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計
需要	交付金 対 用 途	糖化製品	12	15	27	12	15	27	23	30	53
		化工でん粉	2	16	18	1	18	18	3	34	36
		その他	6	22	28	6	22	28	12	44	56
		小 計	19	52	72	19	55	73	38	107	145
	その他の用途		0	38	38	0	37	37	0	75	75
	計		19	91	110	19	92	110	38	182	220
供給	前期からの繰り越し		4	4	9	23	98	121	4	4	9
	生産量		38	185	223	0	0	0	38	185	223
	計		42	189	231	23	98	121	42	189	231
次期への繰り越し			23	98	121	4	7	11	4	7	11

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖餌料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

2. 輸入動向

【タピオカでん粉の輸入動向】

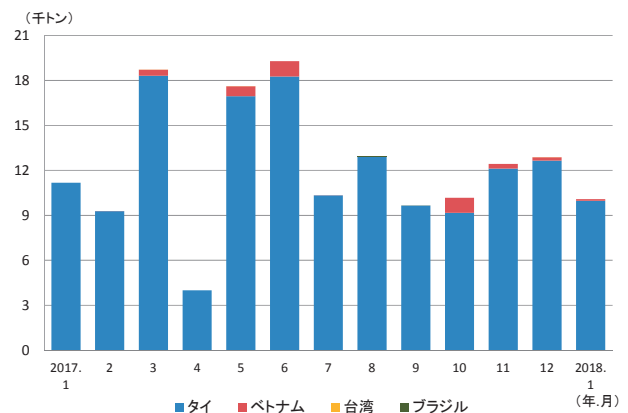
1月の輸入量は前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2018年1月のタピオカでん粉の輸入量は、1万84トン（前年同月比9.8%減、前月比21.7%減）と、前月から大幅に減少した（図1）。

輸入先国はタイおよびベトナムで、輸入量は次の通りであった。

タイ	9977トン
（前年同月比10.7%減、前月比21.1%減）	
ベトナム	107トン
（前年同月輸入実績なし、同51.9%減）	

図1 タピオカでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

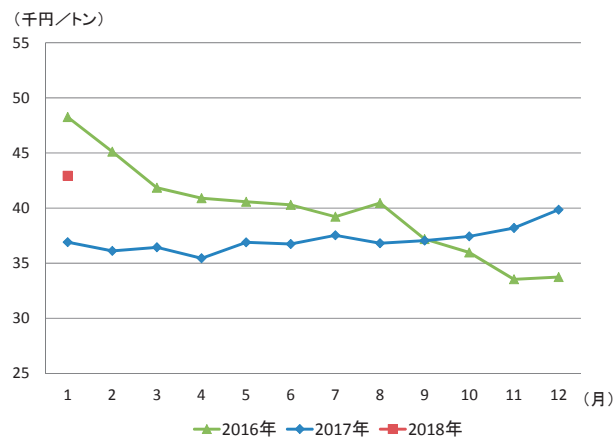
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090

2018年1月の1トン当たりの輸入価格は、4万2917円（前年同月比16.3%高、前月比7.7%高）と、前年同月から大幅に上昇した（図2）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ	4万2921円
（前年同月比16.3%高、前月比7.9%高）	
ベトナム	4万2581円
（前年同月輸入実績なし、同0.9%安）	

図2 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090

【サゴでん粉の輸入動向】

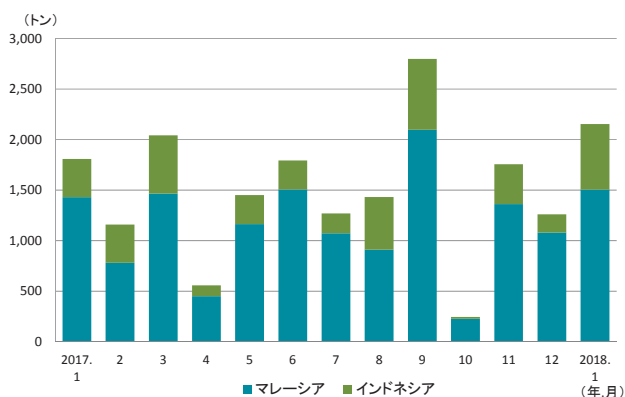
1月の輸入量は前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2018年1月のサゴでん粉の輸入量は、2153トン（前年同月比19.0%増、前月比70.9%増）と、前月から大幅に増加した（図3）。

輸入先国はマレーシアおよびインドネシアで、国別の輸入量は次の通りであった。

マレーシア	1505トン
（前年同月比5.2%増、前月比39.4%増）	
インドネシア	648トン
（同71.4%増、同3.6倍）	

図3 サゴでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

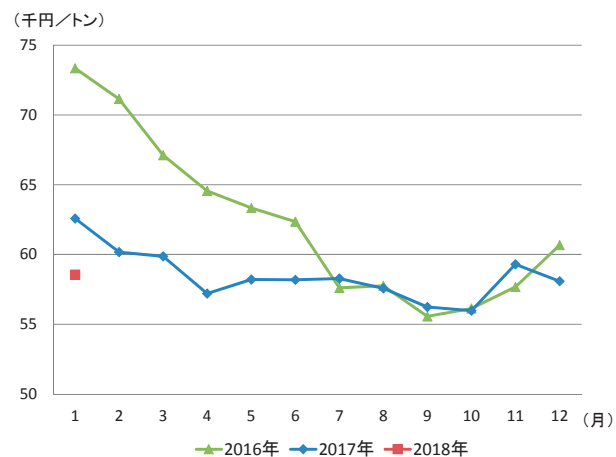
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-019

2018年1月の1トン当たりの輸入価格は、5万8557円（前年同月比6.4%安、前月比0.8%高）と、前年同月からかなりの程度下落した（図4）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア	5万9415円
（前年同月比5.4%安、前月比2.5%高）	
インドネシア	5万6566円
（同8.2%安、同3.8%安）	

図4 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-019

【ばれいしょでん粉の輸入動向】

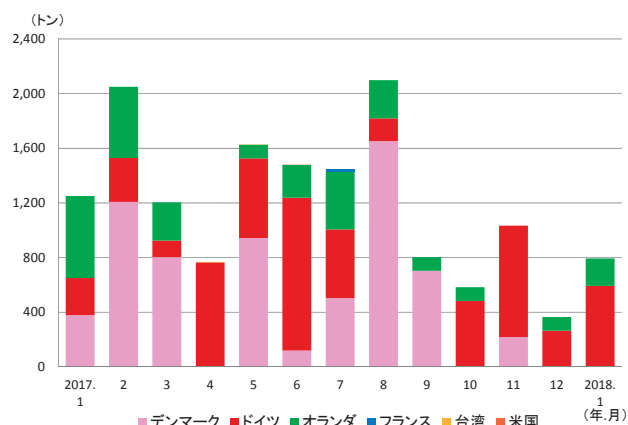
1月の輸入量は前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2018年1月のばれいしょでん粉の輸入量は、794トン（前年同月比36.5%減、前月比2.2倍）と、前年同月から大幅に減少した一方、前月から大幅に増加した（図5）。

輸入先国はドイツおよびオランダで、国別の輸入量は次の通りであった。

ドイツ	594トン
（前年同月比2.2倍、前月比2.2倍）	
オランダ	200トン
（同66.7%減、同2.0倍）	

図5 ばれいしょでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

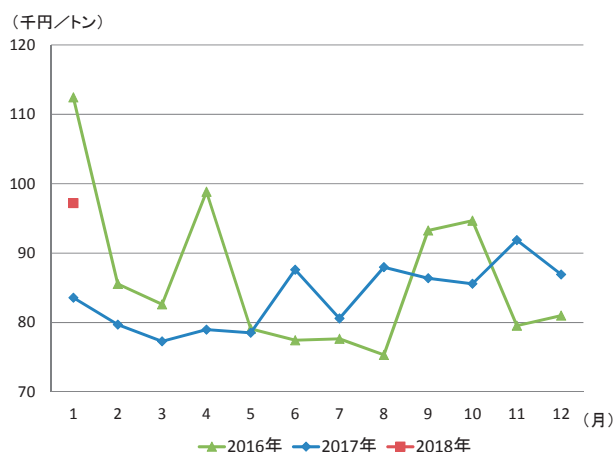
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090

2018年1月の1トン当たりの輸入価格は、9万7190円（前年同月比16.3%高、前月比11.8%高）と、前年同月から大幅に上昇した（図6）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

ドイツ	10万343円
（前年同月比4.9%安、前月比14.5%高）	
オランダ	8万7825円
（同13.0%高、同3.3%高）	

図6 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090

【でん粉誘導体の輸入動向】

1月の輸入量は前月から大幅に減少

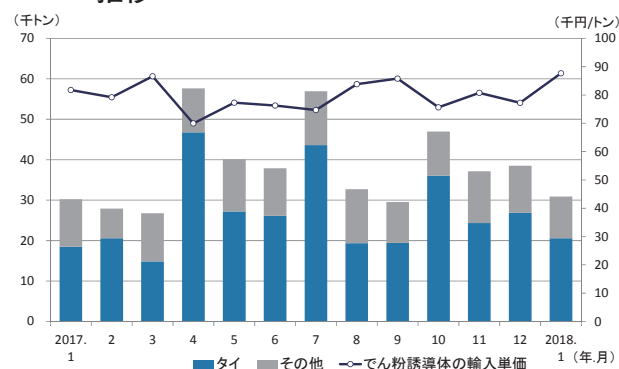
財務省「貿易統計」によると、2018年1月のでん粉誘導体の輸入量は、3万893トン（前年同月比2.1%増、前月比19.8%減）と、前月から大幅に減少した（図7）。

でん粉誘導体の輸入先国は19カ国で、最大の輸入先国はタイであった。主要輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約7割を占めており、次いでベトナム、豪州となっている。

タイ	2万582トン（シェア66.6%）
ベトナム	2055トン（同6.7%）
豪州	1490トン（同4.8%）
ドイツ	1339トン（同4.3%）
フランス	1037トン（同3.4%）

2018年1月の1トン当たりの輸入価格は、8万7665円（前年同月比7.2%高、前月比13.5%高）と、前月からかなり大きく上昇した。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】

1月の輸入量は前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2018年1月のデキストリンの輸入量は、1016トン（前年同月比6.4%増、前月比56.9%減）と、前月から大幅に減

少しした（図8）。

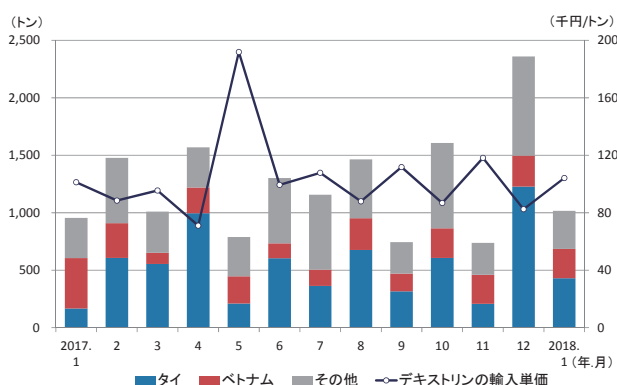
デキストリンの輸入先国は7カ国で、デキストリンの輸入量は、上位輸入先国の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

上位輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約4割を占め、次いでベトナム、ベルギーとなっている。

タイ	430トン（シェア42.4%）
ベトナム	254トン（同25.0%）
ベルギー	118トン（同11.6%）
米国	111トン（同11.0%）
ドイツ	50トン（同5.0%）

2018年1月の1トン当たりの輸入価格は、10万4115円（前年同月比2.8%高、前月比26.2%高）と、前月から大幅に上昇した。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】 1月の輸入量は前年同月および前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2018年1月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、28万3301トン（前年同月比74.27%増、前月比37.1%増）となり、前年同月および前月から大幅に増加した（図9）。

輸入先国は、米国が約8割を占め、次いでブラジル、南アフリカとなり、国別の輸入量は次の通りであった。

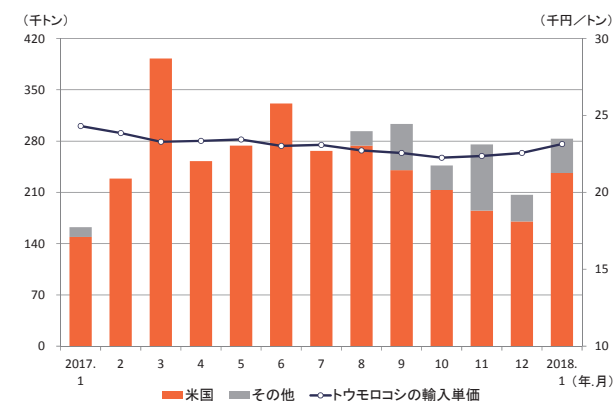
米国	23万6408トン （前年同月比58.0%増、前月比38.8%増）
ブラジル	3万105トン （同2.4倍、同6.1%増）
南アフリカ	1万6000トン （前年同月輸入実績なし、同99.9%増）
豪州	788トン （前年同月比36.8%増、前月輸入実績なし）

2018年1月の1トン当たりの輸入価格は、2万3141円（前年同月比4.8%安、前月比2.6%高）と、前年同月からやや下落した。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国	2万3317円 （前年同月比4.2%安、前月比2.6%高）
ブラジル	2万2600円 （同3.4%安、同3.3%高）
南アフリカ	2万1005円 （前年同月輸入実績なし、同1.1%安）
豪州	3万4258円 （前年同月比10.6%安、前月輸入実績なし）

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091